

令和3年度地域包括支援センター事業実績報告

【地域包括支援センターの概要】	
1. 設置日	平成23年4月1日(平成23年度より町直営から社会福祉協議会へ委託)
2. 設置場所	平成28年10月より、二宮町役場1階
3. 配置職員	社会福祉士(1名)・主任介護支援専門員(2名)・看護師(2名)・ 介護支援専門員(2名)・事務員(1名) 令和4年3月31日現在
4. 担当業務	①総合相談支援業務(住民からの相談への対応など) ②介護予防ケアマネジメント業務(給付管理・ケアマネジメント) ③権利擁護業務(成年後見制度の活用促進、虐待防止の取り組みなど) ④包括的・継続的ケアマネジメント支援業務(地域ケア会議、 地域ネットワークの構築、ケアマネジャーに対する後方支援) ⑤その他(認知症サポーター養成講座、町民向け講座など)

1. 総合相談支援業務

(1) 総合相談の受付状況

高齢者やその介護者に対して、面接や訪問、電話による相談を実施し、どのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービス、関係機関や制度の利用につなげる等の支援を行っている。

新規相談(新規の相談者をカウントしています)

	電話	来所	訪問	その他	合計
男性	221	114	10	20	365
女性	289	122	10	39	460
不明	8	0	0	1	9
小計	518	236	20	60	834

相談者と本人との関係

	R3	R2
本人	141	129
夫	34	43
妻	83	69
息子	76	74
娘	128	97
子の妻	29	25
子の夫	1	2

	R3	R2
その他の親族	26	40
ケアマネジャー	61	74
近隣者	11	20
民生委員	68	48
行政職	71	56
医療関係者	43	73
その他	62	70
合計	834	820

相談内容

	R3	R2
介護保険関連	444	387
認定結果	42	73
生活支援	28	50
町福祉サービス	8	7
認知症関連	80	68
高齢者虐待	11	10

	R3	R2
権利擁護	1	4
支援困難事例	6	5
医療関係	16	33
健康関連	22	12
その他	176	171
合計	834	820

(2) 休日・夜間帯に電話相談ができる体制整備

対応件数	23 件 (前年度 40 件)
------	-----------------

2. 介護予防ケアマネジメント業務

(1) 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントの実施(給付管理とケアマネジメント)

要支援 1・2、事業対象に認定された方のケアプラン作成を行っている。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R3計	R2計
介護予防支援	173	180	183	174	176	182	180	183	180	185	193	201	2190	2046
介護予防ケア マネジメント	134	132	137	139	135	133	134	133	140	135	135	132	1619	1522
委託	70	65	64	61	59	62	64	61	61	57	60	53	737	733
計	377	377	384	374	370	377	378	377	381	377	388	386	4546	4301

※要支援者数(要支援 1: 329 人 要支援 2: 268 人)住所地特例・入所を含む 令和 4 年 1 月末現在

【委託事業所名】…介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントは一部業務委託が可能となっている。

町内 : 社協ホームヘルパーステーション、オリーブケアマネステーション、
鶴巻訪問看護ステーションにのみや居宅介護支援センター

大磯町 : 介護支援事業所りんどう大磯、介護相談こすもす、あおぼと介護相談、
大磯町社協ケアプランセンター、大磯喜楽園ケアプランセンター
くらしの相談ステーションおいそ

中井町 : 訪問看護ステーション中井

平塚市 : フィオーレ湘南さなだかもめ、つるかめ居宅介護支援サービス

小田原市: NPO 法人ぽっかぽか、エイチエスエー居宅介護支援センター、なかはま商会

藤沢市 : NPO 法人ワーカーズ実結居宅介護支援事業所、

相模原市: ケアプラン すみれ

3. 権利擁護業務

(1) 権利擁護相談

町担当課や介護保険事業者などと連携し、単身や認知症の高齢者で支援を要する方を早期に発見し、相談につなげられるように体制を整備している。

権利擁護の相談件数 1名 （前年度 4名）

(2) 成年後見制度の対応

成年後見制度について、相談対応を実施。また、身寄りがないなどの理由で申し立てが困難な方に対しては、町担当課へつなぎ、町長申し立ての依頼を行っている。

成年後見制度の町長申し立て 依頼件数 1件 （前年度 4件）

(3) 高齢者虐待対応

高齢者虐待に関する相談内容については、各関係機関と連携をとりながらその対応に取り組んでいる。

高齢者虐待関係の相談・対応人数 11名 （前年度 10名）

4. 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

(1) 地域ネットワークの構築

関係機関等と連携を図り、地域ケアのシステムづくりを行なっている。また、大磯町と合同で、介護サービス提供事業者やケアマネジャーなどで組織する連絡会「湘南ウエスト」を年に数回開催し、それぞれの立場からの情報交換を行なっている。

連絡会「湘南ウエスト」開催回数 4回 開催（前年度 3回）
（全体会 1回、ケアマネ部会 1回、ヘルプ部会 0回、通所部会 2回）
毎月の役員会開催（大磯町・二宮町地域包括支援センターで事務局担当）

(2) 地域ケア会議と介護支援専門員への支援

地域ケア会議の開催とスキルアップの研修の開催を行っている。

地域ケア会議開催回数 12回 開催（前年度 5回）

ケアマネジャースキルアップ事業 … 1回開催（前年度 1回）
研修:主任ケアマネジャーとして必要なスーパービジョン

ヘルパースキルアップ事業 … 0回開催（前年度 0回）
研修:

(3) その他(普及啓発・多職種連携・研修など)

民児児童委員協議会定例会出席、地区社協部会との連携、中郡在宅連携委員会、多職種連携会議、平塚保健福祉事務所との連携、地域密着型サービス運営推進会議、県域地域包括連携会議(2回)、地域包括支援センター現任者研修、社協新任職員研修、にのくにんカフェ、認知症地域支援推進員研修、認知症疾患医療センター研修会、認知症サポーターのつどい、介護者のつどい、認知症サポーター養成講座、認知症当事者フォーラム、認知症疾患医療連携協議会、認知症の人の希望を叶えるヘルプカード報告会、かかりつけ医認知症対応力向上研修、生活支援コーディネーター研修、県民児協オンライン取材、社協ゼミナール、地域包括部会、福祉用具研修会、神奈川県社協研修会、ケアラー支援勉強会、介護離職防止セミナー、生活困窮者自立支援ネットワーク会議、住宅供給公社との話し合い、子ども食堂意見交換会、居住支援活動をとりまく周辺環境整備講座、主任介護支援専門員研修、介護支援専門員専門研修に協力、専門研修ⅠⅡ受講、包括支援センター勉強会(毎月第1水曜)、定例会(毎月第3木曜)、横断連携会議、社会福祉実習生の受け入れ、田園調布大実習指導者連絡会、法政大学実習意見交換会、二宮西中学校福祉体験、町田第三高齢者支援センターとの意見交換会

6. その他

(1) 町民を対象とした介護予防の普及啓発

介護予防に関する知識の普及・啓発や地域における自主的な活動の育成・支援を実施。

普及活動

地域の通いの場での出前講座(介護保険、後見制度、生活支援、成年後見、認知症)

合計 10 回 (前年度 4 回実施)

(2) 認知症サポーター養成講座

認知症を理解し、認知症の方とその家族を温かく見守るため、認知症に対する正しい知識と具体的な対応方法を住民に伝える認知症サポーターの養成を行っている。

認知症サポーター養成講座 25 回実施 552 名

(前年度 8 回実施 145 名) 令和 3 年度末二宮町認知症サポーター数 3,660 名

(3) 町民向け講座の開催

町民向け講座を開催し、介護者支援などを目的としている。

町民向け講座 2 回実施 昨年度 0 回

(4) 町給付適正化事業への協力(ケアプランチェック)

法令遵守と適正なサービス提供に向け、町が実施するケアプラン点検に協力。

1 回開催 (町内全居宅介護支援事業所)

(5) 町高齢者サービス実態調査

町からの依頼で、訪問などで面談し、実態把握を行っている。

移送サービス 1 名(前年度 1 名) ほっと安心ヘルパー 1 名(前年度 2 名)

紙おむつ支給事業 0 名(前年度 1 名) 合計 2 名(前年度 4 名)

(6)各種運営協議会

介護保険運営協議会・地域密着型サービス運営協議会・地域包括支援センター運営協議会に出席。

介護保険運営協議会	2 回 (内 2 回書面会議)	(前年度 4 回参加)
地域密着型サービス運営協議会	2 回 (内 2 回書面会議)	(前年度 4 参加)
地域包括支援センター運営協議会	2 回 (内 2 回書面会議)	(前年度 4 回参加)

(7)介護保険認定調査

町からの依頼で認定調査(更新者)を行っている。

5 件 (前年度 1 件)
